

講義名	証券論【ユニティ特別 火6限】		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	福田 司文		
開講期・曜日・時限	後期 日曜日 4時限		
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2014年度 サービス産業学部 観光学科 / 2014年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2014年度 商学部 商学科 / 2013年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2013年度 サービス産業学部 観光学科 / 2013年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2013年度 商学部 商学科 / 2012年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	74006

主題と概要

現代の証券市場を構成する株式と債券を中心に証券取りの仕組みと証券投資の問題を講義する。投資においては株式、債券の評価、分析が重要であるがこの点について統一的理解が得られるよう基礎概念を中心に講義する。

到達目標

価格が変動する金融資産の性質を理解する
株式が取引される仕組みが分かる

提出課題

復習クイズを課すことがある。

評価の基準

期末試験70%、授業中の復習クイズ、出席で30%。

履修にあたっての注意・助言他

かたまりごとに学習内容を簡単なクイズで復習するように努める。出席を怠らないように。ユニティ科目ですので、授業は本学では行われません、履修する場合は注意してください。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

配付資料によって授業を進める。

参考図書
榊原・城下・姜・福田・岡村、『入門証券論』、有斐閣。
川北、『テキスト株式・債券投資』、中央経済社。

授業計画

1. 導入：証券の役割
 2. 経済活動と金融システム
 3. 株式の種類、株式売買
 4. 株式 上場制度、特徴的な取引（1）
 5. 株式 上場制度、特徴的な取引（2）
 6. 株式の種類と様々な発行方法
 7. 財務諸表と投資尺度（1）
 8. 財務諸表と投資尺度（2）
 9. 株式のリスク
 10. 株価の予測（1）
 11. 株価の予測（1）
 12. 債券投資
 13. 投資信託（1）
 14. 投資信託（2）
 15. まとめ
- 以上は予定の内容である。受講生の理解力によっては内容を変更する可能性もあることも了承してほしい。一つのトピックを複数回に分けて授業するので、全部カバーできないかもしれない。

予習・復習

重点は復習に置きます。
授業内容の理解を確認するために、練習問題等を課し、復習してもらう。

備考